

ほけんたより

12月

平成 27 年 12 月 22 日

向洋小学校 保健室

薬物乱用防止教室

薬物乱用防止教室を行いました

12月15日に、輪島警察署生活安全係のおまわりさんを講師に迎えて、薬物について講話をしていただきました。薬物乱用が心や体に及ぼす影響についてお話をしていただきました。



薬物を1回でも使ってしまうと・・・

- ・ やめたくてもやめられない
- ・ 1回でも死に至る可能性がある
- ・ 心も身体もボロボロになる

言葉巧みな誘いに絶対にのってはいけない！
絶対に断ること！

《児童の感想》

- 薬物を食べたり飲んだりするのは絶対にいけないと分かりました。身近な人にさそわれてもことわることが大切だと分かりました。これから大人になってもこのことを忘れないようにしたいです。
- 薬物がとても危険だと改めて分かったし、依存症などがあるから、「1回くらい」とか軽い気持ちで薬物を使ってしまったら、取り返しのつかないことになるので、前より「絶対やらない」という気持ちが強くなりました。
- 薬物は悪いと知っていたけど薬物の効果などを知れたので薬物がすごく危険と分かったのでよかったです。
- 薬物を相手に誘われたときどんなことばに気をつければいいのか分かったので気をつけたいです。
- とにかく、薬物は絶対使ってはいけないものだと分かった。
- 薬物はぼくにとって危ないものだと分かりました。
- 薬物のサンプルを見て、だます呼び方と形・色が似ていたので、実物を見せられても絶対にまどわされたくないと思った。

**薬物を乱用すると「心」も「身体」もボロボロになります。
「絶対やらない」という強い意志を持つことが大切です。**